

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
衛生管理		美容学科(昼間課程) /1年	2021/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	20回	1単位(40時間)	必須	田中 真由子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師として必要な公衆衛生、環境衛生、感染症に関する正しい知識を身につける ・美容師国家試験合格を目指し、学習内容を反復演習する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師国家試験合格レベルの知識習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容師として3.5年の実務経験 管理美容師の資格も生かし実務に不可欠な衛生管理の知識、技術を指導する		
時間外に必要な学修				
前回授業の確認テストを準備し、次回の内容に沿った予習を行う				
回	テーマ	内容		
1	公衆衛生の概要	・公衆衛生の意義と課題		
2	公衆衛生の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・公衆衛生発展の歴史 ・理容師、美容師と公衆衛生 		
3	公衆衛生の概要	・保健所と理容業、美容業		
4	保健	・母子保健		
5	保健	・成人、高齢者保健		
6	保健	・精神保健		
7	環境衛生	・環境衛生の概要		
8	環境衛生	・空気環境		
9	環境衛生	・衣服、住居の衛生		
10	前期期末試験 前期末試験解答・解説	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末試験 ・前期末試験解答・解説 		
11	環境衛生	・上、下水道と廃棄物		
12	環境衛生	・衛生害虫とネズミ		
13	環境衛生	・環境保全		
14	感染症の総論	・人と感染症(歴史、法律、分類)		

回	テ ー マ	内 容		
15	感染症の総論	・病原微生物(種類、形と大きさ)		
16	感染症の総論	・病原微生物(構造、増殖と環境への影響)		
17	感染症の総論	・感染症の予防(病原性と感受性、汚染、感染、発病)		
18	感染症の総論	・感染症の予防(常在細菌叢、免疫と予防接種)		
19	感染症の総論	・感染症の予防(感染症発生の要因、感染症予防の3原則)		
20	後期期末試験 後期末試験解答・解説	・後期期末試験 ・後期末試験解答・解説		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
衛生管理		期末試験	80.0%	
		出席率	10.0%	
		授業態度	10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
保健		美容学科(昼間課程) /1年	2021/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	20回	1単位(40時間)	必須	城下 利香
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師と健康、公衆衛生との関係を理解する ・美容師に求められる人体の構造と機能を理解する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・保健を学ぶ意味がわかる ・人体の構造と機能が、系統的に理解できる ・美容師国家試験合格レベルの知識習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		助産師として病院や地域で10年、保健師として県保健所や企業で10年、教員として大学や専門学校で10年の保助看教育の経験を生かして保健教育を行う		
時間外に必要な学修				
復習として、ワークシートの整理を毎回行う(テキストのポイント確認)				
回	テーマ	内容		
1	なぜ「保健」を学ぶのか	・美容師と健康、公衆衛生との関係		
2~3	人体の構造及び機能	・頭部、顔部、頸部の体表解剖学		
4~5	人体の構造及び機能	・骨格器系		
6~7	人体の構造及び機能	・筋系		
8	人体の構造及び機能	・神経系		
9	人体の構造及び機能	・感覚器系		
10	前期期末試験 前期復習	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末試験 ・前期学習項目の復習とポイント整理 		
11~12	人体の構造及び機能	・血液・循環器系		
13	人体の構造及び機能	・呼吸器系		
14~15	人体の構造及び機能	・消化器系		
16~18	皮膚科学	・皮膚と皮膚付属器官の構造		
19	皮膚科学	・皮膚の循環器系と神経系		
20	後期期末試験 後期復習	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末試験 ・後期学習項目の復習とポイント整理 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・「保健」テキスト ・配布プリント(ワークシート) 		期末試験 確認テスト・提出物 出席率	70.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
化粧品化学		美容学科(昼間課程) /1年	2021/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	工藤 拓洋
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師の業務を行う上での必要な化粧品化学等の基礎知識について学習する ・化粧品化学が美容技術における基盤となることを理解する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師国家試験合格レベルの知識習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容師として9年間美容室に勤務 美容師の経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
前回の授業の確認テストを準備し、次回の内容に沿った予習を行う				
回	テーマ	内容		
1~2	化粧品概論	<ul style="list-style-type: none"> ・化粧品の社会的意義と品質特性 ・化粧品の規制 ・化粧品の安全性と取り扱い上の注意 ・化粧品と安全性 		
3	化粧品用原料	<ul style="list-style-type: none"> ・化粧品の対象となる人体各部の性状 ・水性原料 ・油性原料① 		
4	化粧品用原料	<ul style="list-style-type: none"> ・油性原料② 		
5~6	化粧品用原料	<ul style="list-style-type: none"> ・界面活性剤 		
7	化粧品用原料	<ul style="list-style-type: none"> ・高分子化合物 		
8	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末試験 ・解答解説 		
9	化粧品用原料	<ul style="list-style-type: none"> ・色材 		
10	化粧品用原料	<ul style="list-style-type: none"> ・香料 ・その他の配合成分① 		
11	化粧品用原料	<ul style="list-style-type: none"> ・その他の配合成分② 		
12	化粧品用原料	<ul style="list-style-type: none"> ・ネイル、まつ毛エクステンション用材料 		
13	基礎化粧品	<ul style="list-style-type: none"> ・皮膚清浄用化粧品 ・化粧水 		
14	基礎化粧品	<ul style="list-style-type: none"> ・クリーム、乳液 ・その他の基礎化粧品 		
15	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末試験 ・解答解説 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・化粧品化学		期末試験 授業態度 出席率	80.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
文化論		美容学科(昼間課程) /1年	2021/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	工藤 拓洋
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・日本の文化史 ・世界の文化史 ・ファッションの造形 ・礼装 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ヘアスタイルが独立して存在するのではなく服装等とのトータルバランスが不可欠であり時代の波の中でどのように変換して来たかを学ぶことで時代とファッションのかかわりを知る ・ファッションの造形、色彩の原理などを学び感性を高め来るべき時代の要請にこたえられるデザイナーになる 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容師として9年間美容室に勤務 美容師の経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
国家試験課題を理解するために、習った技術を内容に沿って予習しておく				
回	テーマ		内容	
1	総論 日本の美容業の歴史		<ul style="list-style-type: none"> ・総論 ・美容業の発生 	
2	日本の美容業の歴史		<ul style="list-style-type: none"> ・江戸時代の美容業 	
3	ファッション文化史 日本編		<ul style="list-style-type: none"> ・縄文・弥生・古墳時代 	
4	ファッション文化史 日本編		<ul style="list-style-type: none"> ・古代(飛鳥・奈良・平安・鎌倉) 	
5	ファッション文化史 日本編		<ul style="list-style-type: none"> ・中世(室町・戦国時代) ・近世Ⅰ(戦国末・安土桃山時代・江戸時代) 	
6	ファッション文化史 日本編		<ul style="list-style-type: none"> ・近世Ⅱ(江戸時代・明治) 	
7	ファッション文化史 日本編		<ul style="list-style-type: none"> ・近世(大正・昭和20年まで) ・現代Ⅰ(1945年～1950年代) 	
8	前期期末試験		<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末試 ・解答解説 	
9	ファッション文化史 日本編		<ul style="list-style-type: none"> ・現代Ⅱ(1960年～1970年代)・現代Ⅲ(1980年～1990年代)・現代Ⅳ(2000年代以降) 	
10	ファッション文化史 西洋編		<ul style="list-style-type: none"> ・古代エジプト・古代ギリシャ ・古代ゲルマン 	
11	ファッション文化史 西洋編		<ul style="list-style-type: none"> ・中世ヨーロッパ・近世Ⅰ(16世紀) ・近世Ⅱ(17世紀) 	
12	ファッション文化史 西洋編		<ul style="list-style-type: none"> ・近世Ⅲ(18世紀)・近代Ⅰ(18世紀末～19世紀初め)・近代Ⅱ(19世紀) 	
13	ファッション文化史 西洋編		<ul style="list-style-type: none"> ・現代Ⅰ(1910年代～1920年代)・現代Ⅱ(1930年代～1940年前半)・現代Ⅲ(1940年後半～1950年代) 	
14	ファッション文化史 西洋編		<ul style="list-style-type: none"> ・現代Ⅳ(1960年代)・現代Ⅴ(1970年代) ・現代Ⅵ(1980年代) 	

回	テ ー マ	内 容		
15	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・ 後期期末試験 ・ 解答解説 		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
文化論		期末試験 出席率 授業態度	80.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
美容技術理論		美容学科(昼間課程) /1年	2021/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	工藤 拓洋
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師として必要な基礎知識を身につける ・美容技術を裏付ける基本的理論を習得する ・美容師国家試験合格を目指し、学習内容を反復演習する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師国家試験合格できる知識習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容師として9年の実務経験 美容師としての経験を活かし、実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
国家試験課題を理解するために、習った技術を内容に沿って予習しておく				
回	テーマ	内容		
1	授業概要 美容技術理論を学ぶにあたって	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の概要説明 ・美容理論と美容技術 		
2	美容技術理論を学ぶにあたって	<ul style="list-style-type: none"> ・美容技術における作業姿勢 ・美容技術に必要な人体各部の名称 		
3	美容用具	<ul style="list-style-type: none"> ・美容技術における用具 ・コーム・ブラシ・シザーズ 		
4	美容用具	<ul style="list-style-type: none"> ・レザー ・ピン類、ヘアクリップ ・ロッド ・ローラー 		
5	美容用具	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘアアイロン ・ヘアドライヤー ・ヘアスチーマー ・遠赤外線機 		
6	シャンプーイング	<ul style="list-style-type: none"> ・シャンプーイング総論 ・サイドシャンプー 		
7	シャンプーイング	<ul style="list-style-type: none"> ・バックシャンプー ・リンス・コンディショナー・トリートメント 		
8	シャンプーイング	<ul style="list-style-type: none"> ・スカルプトリートメント ・ヘッドスパ 		
9~10	ヘアデザイン	<ul style="list-style-type: none"> ・美容とデザイン 		
11	ヘアカッティング	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘアカッティングとは・シザーとレザーの扱い方・美容刃物 		
12	ヘアカッティング	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘアカッティングの正しい姿勢 ・ブロッキング 		
13	ヘアカッティング	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘアカッティングの基礎理論 ・ベーシックなカット技法 		
14	ヘアカッティング	<ul style="list-style-type: none"> ・シザーズによるカット技法 ・レザーによるカット技法 		
15	パーマメントウェービング	<ul style="list-style-type: none"> ・パーマメントウェーブの歴史と現在 ・パーマメントウェーブの理論 		

回	テ ー マ	内 容		
16	前期期末筆記試験	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末筆記試験 ・解答解説 		
17	パーマメントウェービング	<ul style="list-style-type: none"> ・パーマ剤の分類 		
18	パーマメントウェービング	<ul style="list-style-type: none"> ・パーマ剤に関する注意事項 ・パーマメントウェーブ技術 		
19	パーマメントウェービング	<ul style="list-style-type: none"> ・ワインディングのバリエーション ・縮毛矯正 		
20	ヘアセッティング	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘアセッティングとは ・ヘアパーティング 		
21	ヘアセッティング	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘアシェーピング ・ヘアカーリング 		
22	ヘアセッティング	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘアウェービング ・ローラーカーリング 		
23	ヘアセッティング	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロードライ ・アイロンセッティング 		
24	ヘアセッティング	<ul style="list-style-type: none"> ・バックコーミング ・アップスタイル ・ウィッグとヘアピース 		
25	ヘアカラーリング	<ul style="list-style-type: none"> ・美容技術理論Iの総復習 		
26	ヘアカラーリング	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘアカラーリング概論 ・ヘアカラーの種類 ・ヘアカラーリングのタイプ別特徴 		
27	ヘアカラーリング	<ul style="list-style-type: none"> ・染毛のメカニズム ・色の基本 ・染毛のレベルとアンダートーン 		
28	ヘアカラーリング	<ul style="list-style-type: none"> ・パッチテスト ・染毛剤使用時の注意事項 ・ヘアカラーリングの道具 		
29	ヘアカラーリング	<ul style="list-style-type: none"> ・酸化染毛剤の技術手順 ・酸性染毛料の技術手順 ・ヘアブリーチ 		
30	後期期末筆記試験	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末筆記試験 ・解答解説 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・美容技術理論I		期末試験 出席率 授業態度	80.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
美容実習		美容学科(昼間課程) / 1年	2021 / 通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	210回	14単位(420時間)	必須	工藤 拓洋
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師国家試験に向けての技術と理論を学習する ・国家試験課題第二課題に向けて基本となるワインディング(オールパーパス)を学ぶ ・国家試験課題第二課題のオールウエーブセッティングを学ぶ 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・学内コンテスト上位入賞 ・外部コンテスト上位入賞 ・美容師国家試験合格に向けたの技術習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容師として9年間美容室に勤務 美容師の経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
国家試験課題を理解するために、習った技術を内容に沿って予習しておく				
回	テーマ	内容		
1	美容技術の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・動機づけ ・用具の名称と使用方法 		
2	ヘアカッティング	<ul style="list-style-type: none"> ・シザーの開閉 ・ブロッキング 		
3~ 4	ヘアカッティング	<ul style="list-style-type: none"> ・ワンレングスカット 		
5~ 6	ヘアカッティング	<ul style="list-style-type: none"> ・グラデーションカット 		
7~ 8	ヘアカッティング	<ul style="list-style-type: none"> ・セイムレングスカット 		
9~ 10	ヘアカッティング	<ul style="list-style-type: none"> ・ワインディングウィッグのカット 		
11	ワインディング	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロッキング 		
12~ 19	ワインディング	<ul style="list-style-type: none"> ・ロッドの巻き方 ・配列を理解する 		
20~ 28	ワインディング	<ul style="list-style-type: none"> ・正確な配列で全頭を巻く ・指定タイム内に仕上がるようにする 		
29~ 30	特別授業	<ul style="list-style-type: none"> ・美容師としての将来像を考える 		
31~ 57	ワインディング	<ul style="list-style-type: none"> ・正確な配列で全頭を巻く ・指定タイム内に仕上がるようにする 		
58~ 62	オールウエーブセッティング	<ul style="list-style-type: none"> ・オールウエーブセッティング用ウィッグの作成 		
63~ 73	ワインディング	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末実技試験上位入賞に向けての技術確認 		
74~ 81	前期期末試験(穴吹コンテスト)	<ul style="list-style-type: none"> ・ワインディング試験 		

回	テーマ	内 容		
82~ 121	オールウェーブセッティング ワインディング	<ul style="list-style-type: none"> ・オールウェーブセッティングの課題を理解する ・タイム内で作品の完成度を上げる 		
122~ 125	特別授業(1000本巻き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ワインディング1000本巻きを行う 		
126~ 129	ワインディング オールウェーブセッティング	<ul style="list-style-type: none"> ・タイム内に作品の完成度を上げる 		
130~ 131	特別授業(特殊メイク)	<ul style="list-style-type: none"> ・特殊メイク 		
132~ 157	ワインディング オールウェーブセッティング	<ul style="list-style-type: none"> ・タイム内に作品の完成度を上げる 		
158~ 202	ワインディング オールウェーブセッティング	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末実技試験上位入賞に向けての技術確認 ・タイム計測 		
203~ 210	後期期末試験(穴吹コンテスト)	<ul style="list-style-type: none"> ・ワインディング試験 ・オールウェーブセッティング試験 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・美容技術理論1 ・美容実習1 		期末試験 出席率 確認テスト	80.0% 10.0% 10.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・シザーズ取扱注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
サロン実務		美容学科(昼間課程) /1年	2021/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	工藤 拓洋
授業の概要				
・サロンワークに必要な基礎技術や接客マナーを学習する				
授業終了時の到達目標				
・サロンワークに必要な基礎技術や接客マナーを習得				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容師として9年の実務経験 美容師としての経験を活かし、実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
サロンワーク実務を理解するために、習った技術を内容に沿って予習しておく				
回	テーマ	内容		
1~4	サロンワークについて シャンプーの基礎知識	・サロンワークの基礎知識 ・サイドシャンプー技術		
5~11	シャンプー	・サイドシャンプー・バックシャンプー ・ヘアドライイング		
12~15	特別授業 プロによるサロンワーク講習	・シャンプー特別授業		
16~19	サロンワーク体験	・2年生によるシャンプー体験		
20	シャンプー	・サイドシャンプー ・バックシャンプー		
21~22	サロンワーク最終確認	・技術の見直し ・接客の立ち振る舞いの確認		
23~30	模擬サロン運営	・サロンワーク実習		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・美容実習1 ・配布プリント		実習・実技評価 授業態度 出席率	70.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
メイク		美容学科(昼間課程) /1年	2021/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	阿部 友美
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・スキンケア、メイクアップの基礎知識と基本技術を学習する ・イメージに合わせたメイクアップ技術と知識を学習する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・サロンワークにおいてお客様の求めるスキンケア技術、メイクアップ技術ができる ・UTOWAメイクアップ技術検定合格 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容部員として7年間デパートに勤務 美容部員の経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・UTOWAメイクアップ技術検定に向けて実務内容の振り返りを行う				
回	テーマ	内容		
1	メイクアップ、メイクアップツールについて、メイクアップ概論	・メイクアップツールの名称、使用方法、お手入れ方法・顔のプロポーション、印象、目の錯覚効果		
2~5	スキンケア実習	<ul style="list-style-type: none"> ・スキンケアの基本知識 ・スキンケア実技 		
6~11	ベースメイク実習 ポイントメイク実習	<ul style="list-style-type: none"> ・ベースメイク実技 ・ポイントメイク実技 		
12~13	ベーシックメイク実習	・ベーシックメイクトータルメイクアップ実技		
14~15	前期期末確認テスト	・ベーシックメイク技術確認テスト(スキンケア、メイクアップ)		
16~23	UTOWAメイクアップ技術検定対策	・ナチュラルメイク実技・キュートメイク実技・クールメイク実技		
24~27	後期期末確認テスト	・UTOWAメイクアップ技術検定確認テスト(スキンケア、メイクアップ)		
28~30	UTOWAメイクアップ技術検定	・授業内検定試験実施(スキンケア、メイクアップ)		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・UTOWA PROFESSIONAL		確認テスト 実習・実技評価 出席率	70.0% 20.0% 10.0%	実習・実技評価について…後期は検定における採点を反映させるものとする

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ネイル		美容学科(昼間課程) / 1年	2021 / 通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	川添 たかえ
授業の概要				
ネイルに関する専門的な知識を学び、ネイル技術の基本であるケア・カラーリングの基礎テクニックとネイルアート(フラットアート)の技術を学ぶ				
授業終了時の到達目標				
ネイリスト技能検定3級合格				
実務経験有無		実務経験内容		
有		ネイリストとしてサロンワーク歴26年、ネイル講師歴23年 JNA常任本部認定講師として活動し、それらの経験を活かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
検定記述試験に向けた過去問題の答練				
回	テーマ	内容		
1	技術概要・検定試験について 基礎理論	<ul style="list-style-type: none"> 検定試験についての説明と教材の確認・ネイルの歴史 ネイル技術体系・爪の構造と働き 		
2	基礎理論 実技	<ul style="list-style-type: none"> ネイルのための皮膚科学 道具の仕込みと使用方法 		
3	基礎理論	<ul style="list-style-type: none"> ネイルのための生理解剖学Ⅰ ネイルのための生理解剖学Ⅱ 		
4	基礎理論 実技	<ul style="list-style-type: none"> 爪や皮膚の病気とトラブル・消毒法 小テスト①・基本的なテーブルセッティング 		
5	基礎理論	<ul style="list-style-type: none"> トリートメント理論・化粧品学 色彩理論 		
6	基礎理論 実技	<ul style="list-style-type: none"> 小テスト② ネイルケアの基本手順(デモンストレーション) 		
7	基礎理論	<ul style="list-style-type: none"> プロフェッショナルリズム・ネイルカウンセリング ネイルサロン環境・衛生基準と関連法規 		
8	実技	<ul style="list-style-type: none"> 基本的なネイルケア 道具の使用方法 		
9	実技	<ul style="list-style-type: none"> ネイルケア手順 道具の使用方法確認 		
10	実技	<ul style="list-style-type: none"> カラーリングテクニック 		
11~ 12	実技	<ul style="list-style-type: none"> ケア、カラーの手順(相モデル) 		
13~ 14	ネイルアート	<ul style="list-style-type: none"> フラットアートテクニック 		
15~ 18	実技	<ul style="list-style-type: none"> ケア、カラーリング、ネイルアート(相モデル) 		
19~ 24	検定試験対策	<ul style="list-style-type: none"> 試験要項の説明 合格レベルまで向上するためのレッスン 		

回	テ ー マ	内 容		
25～ 30	実技確認テスト	・ 3級試験内容を70分で完成させる		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	JNAテクニカルシステムベーシック	実習・実技評価 確認テスト 課題 出席率	60.0% 20.0% 10.0% 10.0%	皮膚に直接ふれる もの(アルコール 類)については使用 時乾燥かぶれ注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
着付け		美容学科(昼間課程) / 1年	2021 / 通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	選択	田中 真由子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・着物文化を身近に感じ日本女性の感性、所作、礼儀作法を養う ・社会で即戦力になる技術を養う 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・山野流着装 初伝資格取得 ・山野流着装 中伝資格取得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容師として3.5年の実務経験 新しく国家資格となった美容着付師資格を保有し、その技術と知識を生かした教育を行う		
時間外に必要な学修				
着付け手順を理解するために、習った技術を内容に沿って予習しておく				
回	テーマ	内容		
1	下着と小物類	<ul style="list-style-type: none"> ・動機付け ・使用小物や着物についての説明および使い方 		
2	外出着の着付け 着物、着付けの知識	<ul style="list-style-type: none"> ・着物および着付けに関して約束事や知識の説明 ・基礎知識 ・自装着付け 		
3	ゆかたの着付け 細帯の帯結び	<ul style="list-style-type: none"> ・着物とゆかたの着付けの違い ・細帯の結び方 		
4~ 5	外出着の着付けと名古屋帯	<ul style="list-style-type: none"> ・自装着付け ・名古屋帯(お太鼓)の結び方 		
6	外出着の着付けと名古屋帯	<ul style="list-style-type: none"> ・自装着付け ・名古屋帯(お太鼓)の結び方 		
7	初伝資格取得試験について説明	<ul style="list-style-type: none"> ・準備、着付け、片付けの展示 ・確認テスト、資格取得について説明 		
8~ 11	初伝資格取得試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・着付けタイム20分 ・準備、片付け、査定時の作法 		
12~ 13	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・「外出着小紋と名古屋帯の一重太鼓」の着付けおよび着付けに必要な準備、片付け(鏡なし) 		
14~ 15	初伝資格取得試験	<ul style="list-style-type: none"> ・「外出着小紋と名古屋帯の一重太鼓」の着付けおよび着付けに必要な準備、片付け(鏡なし) 		
16	着物、着付けの知識	<ul style="list-style-type: none"> ・着物の格、帯の格、小物の格 ・着物知識について 		
17~ 18	留袖着付けと帯結び	<ul style="list-style-type: none"> ・年代、体型に応じてえり合わせ 帯結び・相モデルにてミセスの第一礼装留袖着付けと袋帯の二重太鼓 		
19~ 24	中伝資格取得試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・時間内(20分)に着付けできるように実習 ・着付け上での作法習得 		
25~ 26	中伝資格取得試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・時間内にミセスの第一礼装 ・「留袖着付けと袋帯の二重太鼓」着付け、作法 		
27~ 28	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・「ミセスの第一礼装留袖着付けと袋帯の二重太鼓」を合モデルにて時間内(20分)着付け 		

回	テ ー マ	内 容		
29	中伝資格取得試験	・「ミセスの第一礼装留袖着付けと袋帯の二重太鼓」を合モデルにて時間内(20分)着付け		
30	1年間のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間の反省と抱負、奥伝の動機付け ・整理整頓片付け 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・山野流着装教室初伝教本		確認テスト 出席率 授業態度	80.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ヘアアレンジ		美容学科(昼間課程) /1年	2021/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	選択	工藤 拓洋
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ヘアアレンジの基礎知識を学習する サロンワークに使える実践的な技術を学習する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ヘアアレンジの基礎知識、基礎技術の取得 和装と洋装のシーン別アレンジスタイルを制作できる 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容師として9年の実務経験 美容師としての経験を活かし、実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
サロンワーク実務を理解するために、習った技術を内容に沿って予習しておく				
回	テーマ	内容		
1	使用道具の基礎知識 ヘアアレンジの基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> 道具の名称と役割について 三つ編み、編み込み 		
2~ 3	ヘアアレンジの基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> 三つ編み、四つ編み、ロープ編み、フィッシュボーン 表編込み、裏編込み 		
4~ 5	ドライヤー、ヘアアイロン、ホットカーラーの使用方法	<ul style="list-style-type: none"> 熱器具の基本的使用方法の理解 		
6~ 8	面の出し方	<ul style="list-style-type: none"> 一束スタイルを制作する 		
9~ 13	スタイル制作	<ul style="list-style-type: none"> 決められたスタイルを制作する 		
14~ 15	技術確認テストと評価	<ul style="list-style-type: none"> 確認テストを実施する 評価と振り返りを行う 		
16	基礎技術の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> 編込み、面出し等の基礎技術を再確認する 		
17~ 20	サロンスタイル	<ul style="list-style-type: none"> サロンスタイルを学ぶ 		
21~ 24	洋装に似合うヘアアレンジ	<ul style="list-style-type: none"> 洋装に似合うヘアアレンジを学び制作する 		
25~ 28	和装に似合うヘアアレンジ	<ul style="list-style-type: none"> 和装に似合うヘアアレンジを学び制作する 		
29~ 30	技術確認テストと評価	<ul style="list-style-type: none"> 確認テストを実施する 評価と振り返りを行う 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> 編込み入門(新井唯夫) 新アップスタイルの基本(新井唯夫) TOMOTOMO 		確認テスト 出席率 授業態度	80.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
社会人基礎講座		美容学科(昼間課程) / 1年	2021 / 前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	大栗 直樹
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・社会人になるための人格形成と、就職活動に必要な知識を学ぶ ・サロンが求める社会性とコミュニケーション能力を養う 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・サービス接客検定3級合格 ・社会人としてのマナー習得 ・専門知識、一般知識の取得 ・対人技能、実務技能の取得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容師として8年間美容室に勤務 美容師の経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
前回授業の確認テストを準備し、次回の内容に沿った予習を行う				
回	テーマ	内容		
1~ 2	サービス接客検定 サービススタッフの資質	<ul style="list-style-type: none"> ・必要とされる要件 ・従業要件 		
3~ 4	専門知識	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス知識 ・従業知識 		
5	一般知識	<ul style="list-style-type: none"> ・社会常識 		
6	対人技能	<ul style="list-style-type: none"> ・人間関係 ・接客知識 		
7~ 8	対人技能	<ul style="list-style-type: none"> ・話し方 ・服装 		
9	実務技能	<ul style="list-style-type: none"> ・問題処理 ・環境整備 		
10	実務技能	<ul style="list-style-type: none"> ・金品管理 ・社交業務 		
11~ 15	検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・過去問題、模擬問題の解答解説 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・サービス接客検定3級受験ガイド ・配布プリント ・就職の手引き 		確認テスト 出席率	80.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
実務実習		美容学科(昼間課程) / 1年	2021 / 後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	24回	1単位(48時間)	必須	
授業の概要				
・美容業の基礎となる挨拶や接客マナーを職場を通して実践する				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・職場を知り、仕事を知り、働く人を知る ・自らの将来を展望できる ・職業人として、「働く意味」、「やりがい」、「規律」、「チームワーク」、「マナー」の習得 				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~24	職場体験	・接客、清掃等様々なサロン内業務を通して職場を知る		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		実習・実技評価	100.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
パーソナルカラー		美容学科(昼間課程) /1年	2021/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	上杉 康代
授業の概要				
・美容業界で活用できる色彩知識とパーソナルカラーの基礎知識と色を見分けるポイントを学ぶ				
授業終了時の到達目標				
・色彩技能パーソナルカラー検定モジュール1合格				
実務経験有無		実務経験内容		
有		商品開発職として通信販売会社に6年勤務 その商品開発職で培った色彩知識を生かし検定合格を目指した教育を行う		
時間外に必要な学修				
配色カード演習や雑誌等からのコラージュを行う 授業内容を復習することに加えて日々、美容やファッションを中心に色彩に興味を持つ				
回	テーマ	内容		
1	パーソナルカラー検定について 色の属性	・パーソナルカラーとは ・色の成り立ちや色相、明度、彩度、清濁を理解する		
2	色のものさし①	・PCCSとは、PCCSの色相環を作成する		
3	色のものさし②	・トーンとは、その成り立ちや各色調、感情効果を理解する		
4	色を見るための条件	・色を見るための3つの条件を理解する		
5	前期期末試験 色彩の心理効果	・前期期末試験 ・色の心理効果を理解する		
6	基本の配色法①	・色相を基準にした配色を理解する		
7	基本の配色法② 基本の配色技法	・トーンを基準にした配色を理解する ・基本の配色技法を知る		
8	フォーシーズン分類	・フォーシーズン分類を理解する		
9	パーソナルカラー診断①	・似合う色の効果を確認する		
10	パーソナルカラー診断②	・似合う色の効果を確認する		
11	パーソナルカラー診断③	・似合う色の効果を確認する		
12	過去問答練①	・過去問題を解き検定問題の傾向を知る		
13	過去問答練②	・過去問題を解き検定問題の傾向を知る		
14	後期期末試験 過去問答練③	・後期期末試験 ・過去問題を解き検定問題の傾向を知る		

回	テ ー マ	内 容		
15	検定直前対策	・ これまで解いた過去問題等から正解率の低い問題を中心に再度解く等、本番に備える		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ 色彩技能パーソナルカラー検定 ・ 公式テキストモジュール1 ・ 新配色カード199a 		期末試験 出席率 授業態度	80.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
トッフスタイリスト		美容学科(昼間課程) / 1年	2021 / 後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	25回	1単位(50時間)	選択	熊野 竜也
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・イメージどおりのスタイル構成、手順、テクニックを理解する ・外部コンテストに対応できる技術力を養う 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・アップスタイルの基礎技術を習得する 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容師歴22年、現在サロンチーフとして活躍中 フランスでのサロン勤務、パリコレのバックステージ等の経験を生かした教育を行う		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~ 2	ロングアップの基礎技術を知る 基本スタイル①	<ul style="list-style-type: none"> ・ブラシの使い方、ゴムの結び方 ・一束結び 		
3~ 4	基本スタイル②	<ul style="list-style-type: none"> ・編み込み 		
5~ 6	基本スタイル③	<ul style="list-style-type: none"> ・タボの作り方 		
7~ 8	基本スタイル④	<ul style="list-style-type: none"> ・ピンの留め方、逆毛の立て方 ・ワンロール 		
9~ 10	基本スタイル⑤	<ul style="list-style-type: none"> ・夜会巻き 		
11~ 12	基本スタイル(応用)	<ul style="list-style-type: none"> ・コテの使い方とアレンジ 		
13~ 14	基本スタイル(応用)	<ul style="list-style-type: none"> ・ハーフアップ、アップスタイルのアレンジ 		
15~ 16	基本スタイル(応用)	<ul style="list-style-type: none"> ・アップスタイルをくずす 		
17~ 18	確認テストに向けた準備	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン考案 		
19~ 20	確認テストに向けた準備	<ul style="list-style-type: none"> ・作品制作 		
21~ 22	確認テストに向けた準備	<ul style="list-style-type: none"> ・作品制作 		
23~ 24	確認テストに向けた準備	<ul style="list-style-type: none"> ・作品制作 		
25	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマに沿った作品制作 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・しんぴよう ・TOMOTOMO ・VIDAL SASSOON WAY ・コンテスト作品集 		確認テスト 出席率 授業態度	80.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
アイデザイナー		美容学科(昼間課程) / 1年	2021 / 後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	25回	1単位(50時間)	選択	田中 真由子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・衛生に配慮したまつ毛エクステ装着技術を理解する ・アイデザイナーとしての接遇を学習する ・使用用具や商材の正しい使用方法や注意事項を理解する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・まつ毛エクステを安全に装着できるまでの基礎知識を身につけることができる ・まつ毛エクステを正確にマネキンに装着・リムービングすることができる ・ABEまつ毛エクステンション技術者認定試験合格 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容師として3.5年の実務経験 アイデザイナーとして得た知識と技術で実務に生かせる教育を行う		
時間外に必要な学修				
装着をスムーズに行うために、習った知識と技術を内容に沿って予習しておく				
回	テーマ	内容		
1	導入 概論 まつ毛エクステとは何か	<ul style="list-style-type: none"> ・まつ毛エクステンション概論 ・まつ毛エクステの市場や美容師法の内容を確認する 		
2~3	まつ毛エクステンションの用具	<ul style="list-style-type: none"> ・道具・用材・材料 		
4~5	衛生管理	<ul style="list-style-type: none"> ・病原微生物 ・殺菌、消毒、滅菌、防腐、除菌 		
6~7	保健	<ul style="list-style-type: none"> ・眼に関する知識 ・皮膚に関する知識 ・まつ毛に関する知識 		
8	カウンセリング	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンセリングの目的 ・注意と説明事項 ・カウンセリングの実際 		
9	理論の復習 まつ毛エクステンション技術	<ul style="list-style-type: none"> ・理論の復習 ・まつ毛エクステンション技術 		
10	実技	<ul style="list-style-type: none"> ・事前準備 ・テーブルセッティング 		
11	実技	<ul style="list-style-type: none"> ・かき分けとJカール装着練習 		
12	実技	<ul style="list-style-type: none"> ・かき分けとCカール装着練習 		
13	実技	<ul style="list-style-type: none"> ・エクステンションの装着 		
14	実技	<ul style="list-style-type: none"> ・エクステンションのリムービング 		
15	実技	<ul style="list-style-type: none"> ・テーピング 		
16	まつ毛エクステ検定の概要説明 実技	<ul style="list-style-type: none"> ・筆記試験概要説明 ・実技試験概要説明と実技 		
17~22	まつ毛エクステ検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・事前準備 ・テーピング、リムービング、装着 		

回	テ ー マ	内 容		
23	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・セッティング ・テーピング、リムービング、装着 		
24	まつ毛エクステ筆記試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・筆記試験の問題と解答 ・筆記のまとめ 		
25	まつ毛エクステ筆記試験 まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・まつ毛エクステ筆記試験 ・理論と実技のまとめ 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・ ABEtetbook		確認テスト 出席率 授業態度	80.0% 10.0% 10.0%	・ ツイーザー、グ ルーの取扱注意 ・ アルコール使用 時、火気厳禁